



学校だより



かりやす



7月号

発行日：平成30年7月1日

刈安小学校教育理念 「夢」(希望) 「愛」(教育愛) 「信」(信頼)

プールから子供たちの歓声が聞かれる頃となりました。早いもので1学期の授業日も残り14日です。学校では、1学期の学習のまとめをしたり、学習が身に付いているか確認し定着を図ったりしています。この時期は、涼しい日があったり逆に蒸し暑い日があったりと体調の管理が難しい時期です。十分な睡眠と栄養をとり、規則正しい生活を送って、元気に乗り切ってほしいと思います。

練習にける意気込みが素晴らしい成果を生んだ

器械運動交歓会、音楽会

6月6日には器械運動交歓会があり、4年生が出場しました。4年生は練習日だけでなく休み時間にも鉄棒をする等、頑張ってきました。本番では、大きく響き渡る号令に始まり演技・退場まで練習の成果を披露してくれました。大勢の観客がいる中で、一人一人に注目が集まりとても緊張したと思いますが、来賓から「ほお～」と感嘆の声が出るほど立派な演技でした。



6月20日は河北郡市の、22日には町の小学校音楽会がありました。本番まで全校で練習を行ってきました。時には、朝の教職員打合せのため子供たちだけで練習することもありました。ある日、打合せ後に行ってみると、5年生がみんなをまとめ指揮をし、指導をしていました。教員が指示したわけではありません。子供たちが考えて動いたのです。胸がじ～んとなりました。素晴らしい子供たちです。最高学年として成長した5年生と、心を1つにして応える下級生がいればこそです。そんな練習を積み上げた子供たちですから、本番は本当に素晴らしいものでした。「倶利伽羅峠の歌」は、音楽会



バージョンで、5年生がベルリラや太鼓、ソロを務め、全員が真剣な表情で歌い上げました。「帰りの会のサンバ」は軽快なピアノ伴奏がみんなの歌を支えてくれ、リズムに乗り楽しく歌う姿に会場中が笑顔になりました。最後の手拍子もバッチリ決まり、子供たちも大満足の発表でした。



自然を満喫し、めあてを達成できた宿泊体験学習

5年生は、6月26～27日に笠野小学校の5・6年生とともに白山ろく少年自然の家に出かけました。登山、イワナつかみ、肝試しなど計画した全ての活動を実施でき、めあての通り、協力し合いながら体中で自然を感じることができました。中でも子供たちの頑張りとおしさが表れたのは、三方岩岳登山です。当日は気温が高く、急な斜面もある中、



先を行く子供たちが後ろの子に声をかけ全員が山頂までたどり着くことができました。最後の子がたどり着いたときには全員が大きな拍手をし、大自然の中に温かさとおしゃかさが広がりました。笠野小学校の子供たちとも交流できとても良い体験になりました。

